

## 第32回せいせき桜まつり プレ企画

東日本大震災復興支援「せいせきからエールを送ろう！がんばっぺ東北」

# 復興支援シンポジウム テーマ「浪江町の現状と展望」



↑ 請戸川リバーラインの桜(立ち入り禁止区域)  
← 福島第一原子力発電所事故の影響で人の姿が消えた浪江町の商店街

福島県浪江町は福島第一原発事故により、地震発生翌日に町民避難を強いられました。現在町民は、二本松市や県外に避難しています。

自然に恵まれた浪江町で、農業や漁業を営んでいた人々をはじめ商工業者などすべての人々が、ふるさとに戻ることはできません。

ふるさとの再生に向けてまちおこしをしている方のお話をお聞きし、復興支援について考えたいと思います。ぜひ、ご参加ください。

日時：平成25年4月6日（土）14時～16時30分（開場13時半）

場所：多摩市関戸公民館大会議室（ヴィータ8階）

定員：96名（先着順 申し込み不要）※直接会場へお越しください。

参加費：無料 お問い合わせ先：☎042-373-5869

\*基調講演 馬場 有 氏（浪江町町長）

\*パネリスト 渡邊 文星 氏（浪江町副町長）

原田 功二 氏（浪江町商工会青年部部長）

三原 由起子氏（浪江町出身・歌人）



馬場 有 町長

\*コーディネーター：平 清太郎（第32回せいせき桜まつり企画委員長）

\*総合司会：有山 周治（桜ヶ丘商店会連合会 副会長）

◎主催：第32回せいせき桜まつり実行委員会 ○共催：関戸・一ノ宮コミュニティセンター運営協議会

☆後援：多摩市・多摩市教育委員会・多摩商工会議所・多摩市社会福祉協議会・多摩青年会議所他